

# 大阪交響楽団

Osaka Symphony Orchestra



## 第186回定期演奏会

2014

5.30 **金** 午後7時開演 [6時開場]  
ザ・シンフォニーホール

シェイクスピア生誕450年記念【ハムレット】

## 忘れられた北欧の作曲家たち



児玉 宏

指揮 (音楽監督・首席指揮者)

- ニルス・ゲーゼ：序曲「ハムレット」作品37
- フランツ・アドルフ・ベルワルド：  
交響曲 第3番 ハ長調「風変わりな交響曲」
- カール・ニールセン：交響曲 第1番 ト短調 作品7

## 第187回定期演奏会

2014

7.28 **月** 午後7時開演 [6時開場]  
ザ・シンフォニーホール

シェイクスピア生誕450年記念【リア王】

## 密なる憶い ～キンボアのバルトークシリーズ⑤～



キンボア・イセイ  
指揮



黒川 侑  
ヴァイオリン



内藤 佳有  
ピアノ

- ベルリオーズ：序曲「リア王」作品4
- バルトーク：ヴァイオリン協奏曲 第1番
- ストラヴィンスキー：  
バレエ音楽「ペトルーシュカ」(1947年版)

主 催 — 一般社団法人 大阪交響楽団  
後 援 — 大阪府 / 堺市 / 朝日放送  
特別協賛 — 大和ハウス工業株式会社  
協 力 — ザ・シンフォニーホール

関西から  
文化力  
POWER OF CULTURE  
関西元気文化圏参加事業

メンデルスゾーンの伝記を読むと必ず目にする「ゲーデ（ゲーゼ）」は、1817年コペンハーゲンに生まれたデンマークの作曲家。交響曲8曲の他、オペラ・バレエ・協奏曲・歌曲・室内楽など、非常に多くの作品を書き残しました。

交響曲第3番からは、音楽的に共通するものが数多く聴き取れるように思います。

1865年生まれのエールセンはデンマークの作曲家で、ゲーデ（ゲーゼ）の弟子。スヴェンセンの後任として、王立歌劇場指揮者としても活躍し、交響曲6曲・ヴァイオリン協奏曲・オペラなどの作品を残しています。爆発するエネルギーと、途切れることのない哀愁のメロディーに満ちた交響曲第1番は、初めてでもすぐに親しみを持てる、聴き易い名曲です。

シェイクスピア生誕450年記念の為に選んだ作品は、デンマークの王室を舞台に繰り広げられる復讐と悲恋のドラマ・ハムレット序曲。簡素な形式の中に、登場人物の性格が明確に刻まれた作品です。

グローバルの名の下に音楽文化が「イベント化」し、「聴衆の数」が音楽作品の価値を決めるかのように取り扱われる昨今、今回取り上げた3人は、母国民族が歴史的に受け継ぐ独特の感性を継承し、広い視野の中から自らの価値観を掲示することにこだわった故に、将来も、必然的に忘れ去られる宿命を背負った作曲家たちかもしれません。

1796年ストックホルムに生まれた「フランツ」は、1630年前後から家系記録が残る「大音楽家ベルワルト家」の末裔で、スウェーデンの作曲家。早くからヴァイオリンやヴィオラ奏者として活躍、1829年奨学金を得てベルリンへ移住しますが、作曲の傍ら、偶然なことから整形外科医療に携わり、新しい治療法や独自の治療器具の開発に関与します。

本日の演奏をお聴き下さった皆さまの中で、新しい発見が啓かれることを!

1841年、全ての施設を売り払ってウィーンへ移住。翌年、自らの指揮で自作自演の公開演奏を行い好評を得ますが、直後に方針転換。祖国ストックホルムへ帰国し、以後、作曲に専念します。勿論ウィーンでは一歳年下のフランツ（シューベルト）と実際に会話を交わすことはありませんでしたが、今回演奏する

大阪交響楽団 音楽監督・首席指揮者  
**児玉 宏**

【忘れられた北欧の作曲家たち】  
第186回定期演奏会 シェイクスピア生誕450年記念「ハムレット」  
シエフからのメッセージ

S 席	¥6,000	◎ D 席	¥1,000
A 席	¥5,000	❖ オルガン席	¥2,000
B 席	¥3,500	❖ 青少年学生券1回券	¥1,000
C 席	¥2,500	❖ 青少年学生券5回券	¥4,000

❖…大阪交響楽団でのみ取り扱い。◎…当楽団WEBサイトでのみ取り扱い。  
■青少年学生券は25歳までの学生。■お得な会員制度もございます。当楽団にお問い合わせください。■未就学児の入場はご遠慮ください。■一般社団法人 大阪交響楽団では、1年前から受け付けております。電子チケットびあでは公演日の4カ月前からお求めいただけます。

**WEBサイトでのチケット購入は▶▶▶<http://sym.jp>**

- (「大阪響ネットメンバー」への登録が必要)
- 24時間いつでも購入可能 ●座席の選択が可能 ●複数の公演が同時に決済可能
  - クレジットカード決済が可能 ●郵送で受取る以外に、セブン-イレブンでの発券が可能
  - メールアドレス登録(無料)で、優待情報ゲット可能
  - どこよりも早く購入可能(発売日の0:00から一部除く)
- 一般社団法人 大阪交響楽団 ☎072-226-5522 (平日10時-17時)  
郵便振替口座番号 00920-3-23917 加入者名 一般社団法人 大阪交響楽団
- 電子チケットびあ ☎0570-02-9999 [音声自動認識] <http://pia.jp/t>  
Pコード…第186回定期演奏会 222-347

ザ・シンフォニーホールへのアクセスは……▶JR大阪環状線「福島」下車、北へ徒歩約7分。JR東西線「新福島」、阪神電車「福島」下車、北へ徒歩約10分。

今回のテーマ【密なる憶い】と曲目の関連については、プログラムの解説に任せることにして、、、^^ それにしてもこのペトルーシュカ、どの構成部分も、たった数個の反復音だけでこれだけプリリアンスにしまったストラヴィンスキー作方の大胆さに、常々感服してしまいます。ベートーヴェンの反復音用法とはまた違う"メロディ・モード"としての反復音の活用法は、ストラヴィンスキーの最も重要な特性の一つですが、ペトルーシュカにはそれが更に人情味溢れるように活かされていますよね。例えば、ソロ楽器のキャラ多彩な使い方がまさにそれで、トランペットやフルートを筆頭に、中でもピアノの"どソロ"は絶品で素晴らしいとおもいます。この難易度の実に高いピアノパートに、ピアニストとしても指揮者としても、僕がとても尊敬している内藤佳有さんに来てもらえるのは、実に心強いし楽しみです!

らも感傷的な作品で、同作者の管弦楽曲"肖像"の第一曲と同曲である1楽章の冒頭の音列（独奏者のモノローグ）には、弦チェレの冒頭をも越えた優雅な美しさがあります。このような音列はバルトークがこよなく愛したヒマワリの種の配列に由来するものだとか。この独奏者のモノローグに、オケ最前列のヴァイオリン奏者たちが徐々に絡んでくるのですが、そこが正にエロスすら感じてしまうくらい魅力的なんです! ソリストには、去年の名曲シリーズで初めて共演した若手ヴァイオリニスト、黒川侑さんが来てくれます。すでに成熟した音楽感を備えた黒川氏、これからも楽しみなパートナーです!

児玉監督の目付け所である"シェイクスピア450"で僕が受け持つのは、ベルリオーズの"リア王"序曲です。これを皮切りに、7月の定期も皆様に楽しんで頂ければ幸いです。

今回のバルトーク・シリーズで演奏するヴァイオリン協奏曲1番は、渋くてインテリジェンスに富んでいなが

キンボー・イシイ

【密なる憶い】  
第187回定期演奏会 シェイクスピア生誕450年記念「リア王」  
シエフからのメッセージ